

いわき湯本病院

チームいわき湯本

功 績	働きやすい病院アワードでワクワク賞とベストプレゼン賞を受賞した功績。
推薦者氏名	(MaD / 鈴木 康仁)
推薦理由	今回の取り組みは昨年度のくやしさをばねに、チーム一丸となって取り組んだ結果であり、院内のモチベーションとブランディングに大きく貢献しました。関係したスタッフ全員がいわき湯本病院への帰属意識の向上が図れ、地域に誇れる病院であると全職員が認識できるようになったことより、病院の運営及び質の向上に著しい貢献をしたことを評価し、理事長賞に推薦する。

内 容

2026年7月10日に開催された「働きやすい病院アワード2026」において、いわき湯本病院は「ワクワク賞」と「ベストプレゼン賞」のダブル受賞という大きな成果を収めました。

予選では8病院中5位と受賞には少し遠いプレゼンとなりましたが、本大会に向けて、看護師だけでなく、リハビリテーション、事務など多職種が一丸となってプロジェクトチームが看護師がワクワクするとはどういうことかという基本的なところから見直し、「いわき湯本病院は働きやすい病院だ」というテーマから日頃の取り組みを整理・可視化するとともに、職員一人ひとりが主体的に意見を出し合いながら発表内容を作り上げました。

昨年度は受賞に至らなかった経験を糧に、課題を分析し改善を重ね、チームを主体に挑戦し続けた結果、今年度はダブル受賞という高い評価につながりました。

この受賞は、職員の努力だけでなく、日頃から法人グループ全体で「働きやすさ」の向上に取り組んできた成果が外部から認められたものであり、健育会グループといわき湯本病院のブランド価値向上や職員の誇り・モチベーション向上にも大きく寄与しています。

また、本取り組みは、法人理念である「人間の尊厳は平等」の実践と、職種の垣根を越えたチーム医療・組織づくりを体現した活動であり、法人全体にも好影響を与える優れた実践事例であると考えます。